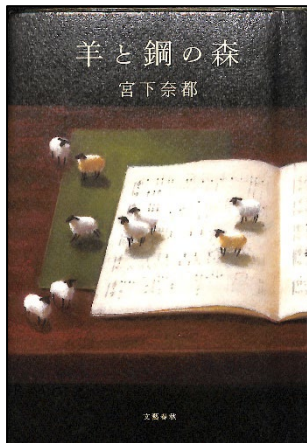




## 『羊と鋼の森』

宮下 奈都／著 文藝春秋



ピアノを調律する音を初めて聴いた時から、その仕事に魅了され調律師を目指した主人公。依頼者の求める音、自分が求める音に調律するため、悩みながらもひたむきに努力していく姿が描かれています。物語の落ち着いた雰囲気、秋の夜にぴったりの1冊です。

## 『いっしょなら』

ルーク・アダム・ホーカー／作  
竹田 悦子／訳 ガイアブックス



コロナ禍を連想させる不安定な日常がモノクロで描かれます。少しずつ孤独や恐怖に蝕まれていく世の中に物悲しさを感じつつも、最後には希望が持てる1冊です。秋の夜長にじっくり気持ちと考えを整えてみませんか。

# 灯火親しむ秋

「灯火親しむ」とは、「涼しくなった秋の夜長は灯火の下で読書が捗る」という意味の秋の季語です。秋らしい季節を感じながら読書を楽しんでみませんか。

## 『十一月の扉』

高樓 方子／著 福音館書店



家族と離れ「十一月荘」という洋館で過ごすことになった爽子。気持ちのいい住人達と暮らしながら、偶然見つけた素敵なノートに自分だけの物語を綴っていきます。爽子自身の成長物語と、爽子が紡ぐ「ドーデー鳥の物語」の2つが見事に溶け合った、読後感爽やかな物語です。

## 『散歩で見かける 落ち葉の呼び名事典』

亀田 龍吉／写真・文 世界文化社



秋に見かける色とりどりの美しい落ち葉 80種を取り上げ、その呼び名と由来を紹介します。秋晴れの散歩で見つけた落ち葉を、家路につき灯火に集まる楽しい晩餐の後、のんびりと探してみたくなる1冊です。

Pick up

# 洋書・英語多読コーナー



## F

### 洋書コーナー

英語・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語などの小説のほか、外国語で日本を紹介する本などが揃っています。また、本の検索をしたとき、請求記号の最初のアルファベットがFの本は、洋書になります。

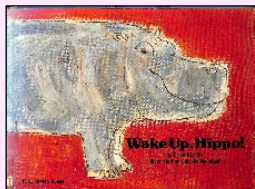


『コンヴェルサシオン』  
シダリア・マルティンス ジャン=ジャック・マビラ/著 第三書房(発売)  
(F/857.8/M)

コンヴェルサシオンとは、英語のConversation(会話)と同じ意味のフランス語。本書では、フランス語会話の事例を、

約3000の例文とともに紹介している。日本語の別冊つき。本文はフランス語。

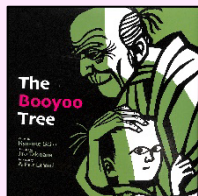
児童書のコーナーにも、英語・韓国語・中国語などで書かれた絵本があります。



『Wake Up, Hippo!』  
Erico Kishida/著  
Chiyoco Nakatani/絵  
福音館書店 (F/E/N)

日本語タイトルは『かばくん』、本文は英語。

『The Booyoo Tree』  
斎藤 隆介/文 滝平 二郎/絵  
アーサー・ビナード/英訳  
岩崎書店 (F/E/T)



日本語タイトルは『モチモチの木』、巻末に日本語原文付き。本文は英語。

## タ 1~3

### 英語多読コーナー

英語多読とは、簡単な英語で書かれたものから読みはじめ、徐々にレベルを上げていく段階的多読法のことです。わからない単語や文章などもそのまま読み進めることで、楽しみながら英語を身につけることができます。また、タ1~3とは、1=初級 2=中級、3=上級を表しています。

初級

YL 0.3

初級 YL0.0~1.9

中級

YL 3.6

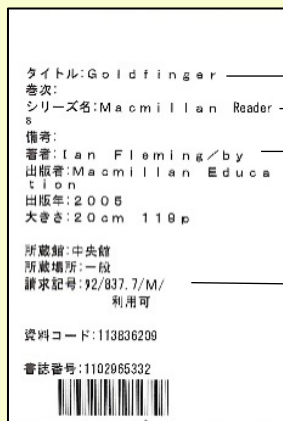
中級 YL2.0~3.9

上級

YL 6.0

上級 YL4.0以上

※YLとは読みやすさのレベルを表し、数字が小さいほど単語数が少ないことを示しています。また、図書館のHPで本を検索するとき、キーワードに「YL3.6」等と入力すると、求めるレベルの本を探することができます。



〈所蔵レシート〉

タイトル  
シリーズ名  
(シリーズごとに並んでいます)  
著者  
タ2.....多読 中級  
837.7... 請求記号  
M.....シリーズの頭文字

このレシートからこちらの本を探することができます

『Goldfinger』  
Ian Fleming/著 Macmillan Education  
中級 YL3.6 総語数:21,349 (タ2/837.7/M)

James Bond 007 シリーズの簡約版。同シリーズは、『Diamonds Are Forever』『Casino Royale』の2冊所蔵。

文書資料室の機関紙「長岡あーかいぶ」は、今年3月に通巻20号を迎えました。創刊は、平成17年(2005)9月。新潟県中越地震から1年が経過し、歴史資料を後世に伝えていくために、所蔵者と関係機関・団体のネットワーク構築が課題となっていた時期です。機関紙は、この課題の克服に向けた方法の一つとして、創刊されました。現在では、歴史資料の所蔵者約350軒、県内外の関係機関・団体約70か所へ送付するとともに、講座などをおして広く市民に配布しています。機関紙は、文書資料室の活動を情報発信する役割を担っているのです。

歴史資料の整理は、非常に地道な作業です。完成した目録には、表題、作成年代、作成者など、歴史資料の基礎的なデータが記載されます。知ってほしい情報を精査して目録を編成していますが、目録の情報だけでは歴史資料の意義は十分に説明できません。そこで、機関紙に設けられた所蔵資料を紹介するコーナーは、目録情報を補う意味も込めて、職員が自分の言葉で歴史資料の魅力をわかりやすく伝え

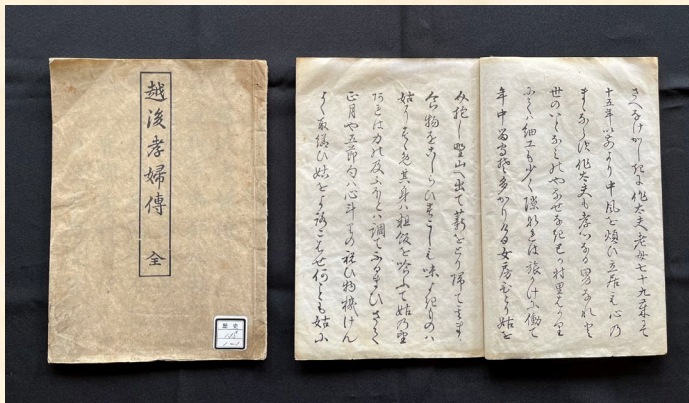
ることを心がけています。

ところで、文書資料室では所蔵する歴史資料の目録の一部や、日々の業務に関する「職員のつぶやき」をホームページ上に掲載しています。機関紙のバックナンバーもホームページで閲覧することができます。また、今年10月には国立国会図書館のポータルサイト「東日本大震災アーカイブ」(愛称は「ひなぎく」)に、中越地震から18年となることにあわせて、機関紙全号と災害対応に関わる「文書資料室だより」の過去の記事を追加掲載します。今後もこれまで以上にデジタルでの情報発信に力を入れていきますので、是非ご覧ください。

文書資料室は、令和5年度の開館をめざして旧サンライフ長岡の建物に移転するための準備を行っています。移転後の新「文書資料室」は、郷土長岡のアーカイブとして、歴史資料の保存・活用のあることはもちろん、郷土の歴史に関する様々な情報の発信・集積の場になることもめざしています。

(田中 洋史)

中央図書館所蔵資料紹介 No.174 『越後孝婦伝 全』



えちごこうふでん 越後孝婦伝 全

江戸時代の中ごろ、ゆりという1人の女性が和島(長岡市)に生まれ、尼瀬(三島郡出雲崎町)の大工の家に嫁ぎました。

夫は出稼ぎが多く留守がちで、ゆりは幼い2人の子どもを育てつつ、病気のために起居の困難な義母の世話をします。貧しく暮らすうちにも、義母が機嫌よく過ごせるように真心を込めて接しました。

さて、当時尼瀬は長岡藩の預り地だったので、ゆりの孝行ぶりは長岡町奉行を通して藩主に伝わり、5代牧野忠周ただちかから表彰されます。さらにゆりは幕府からも表彰されることとなり、この経緯を幕府がだいがくのかみ 大学頭・林鳳谷はやしほうくにまとめさせ、寛保2年(1742)『越後孝婦伝 全』を出版しました。

今回紹介するものは、ゆりが亡くなって百回忌にあたる安政5年(1858)、その記念として地元尼瀬の名士が再刻し出版したものです。

全11丁(22頁)で、前半は漢文、後半は仮名交じりの和文からなり、出雲崎代官・篠本為直ささもとためなおによる整った美しい文字で書かれています。

孝行を尽くしたゆりの一件は、ゆりの没後石碑に刻まれ、良寛の漢詩に詠まれ、また『越後名寄』や『北越奇談』をはじめ、多くの文献に取り上げられました。そして現在でも、地元の寺院でゆりの法要が営まれるなど、時を経て語り継がれています。

(小熊 よしみ)

読み聞かせボランティア養成講座

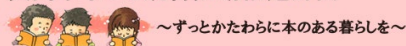
「子どもの本がもたらす豊かさ  
～『長岡の子ども 100 冊』の選書を終えて～」

年齢に応じた絵本の紹介と読み聞かせの大切さについてお話いただきます。

- ◆日時:10月8日(土)13:30～15:00
- ◆講師:錦 恵美子さん(新潟大学ゲスト講師)
- ◆対象:高校生以上
- ◆会場:中央図書館 2 階 講堂
- ◆定員:80人(先着) 参加費無料
- ◆申込:9月13日(火)から

中央図書館窓口・電話・ホームページで受け付け中

長岡市子ども読書活動推進計画



図書館資料に親しむ初心者向け講座

「くずし字を讀んでみよう ～枕草子の世界～」

図書館所蔵の江戸時代の和本『枕草子<sup>しんしよ抄</sup>春曙抄』をテキストに1文字ずつ読んでいきます。

- ◆日時:10月27日(木)10:30～正午
- ◆講師:小熊 よしみ(当館貴重資料解説員)
- ◆対象:高校生以上
- ◆会場:中央図書館 2 階 講座室 1
- ◆定員:28人(先着) 参加費無料
- ◆申込:10月12日(水)9:30 から



中央図書館窓口・電話で受け付け



映画会

中央図書館 2 階講堂  
入場無料・申込み不要 定員 87 人先着  
開場は上映開始時間の 30 分前から

10/12(水) オペラ座の怪人  
14:00～15:20 1925 年/アメリカ (ホラー・75 分)

読書週間映画会

10/28(金) 地下鉄のザジ  
14:00～15:40 1960 年/フランス (コメディ・93 分)

文化講座Ⅰ 「秋の図書館 沖縄の三線でちむどんどん」

今年本土復帰 50 周年を迎えた沖縄の文化等について三線の演奏を交えながら、お話をさせていただきます。

- ◆日時:10月10日(月・祝)13:30～15:00
- ◆講師:きよ里さん(三条市公認三線愛好家)
- ピアノ伴奏:池田 知華子さん

- ◆対象:高校生以上
- ◆会場:中央図書館 2 階 講堂
- ◆定員:80人(先着) 参加費無料
- ◆申込:9月13日(火)から



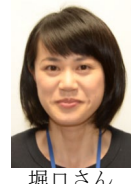
中央図書館窓口・電話・ホームページで受け付け中

文化講座Ⅱ 「生誕150年 杉本鉞子

『武士の娘』(新訳)を讀む 一海を渡った女性たち

長岡出身で明治期に渡米した杉本鉞子は日本と海外をどのようにみていたのか、同時期に海を渡った女性たちとの比較を通じて、「武士の娘」としての生き方や考え方を解説していただきます。

- ◆日時:10月22日(土)10:00～11:30
- ◆講師:堀口 真利子さん(長岡工業高等専門学校准教授)
- ◆対象:高校生以上
- ◆会場:中央図書館 2 階 講堂
- ◆定員:80人(先着) 参加費無料
- ◆申込:9月27日(火)から



堀口さん

中央図書館窓口・電話・ホームページで受け付け中

中央図書館 臨時休館のお知らせ

トイレ等改修工事のため休館します。

◆期間:10月31日(月)～11月14日(月)

工事状況により、その後も休館の予定がありますが、詳しくは図書館ホームページ等でお知らせします。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

